

データ抽出の操作手順

抽出プログラムの機能：

指標値型データの抜き出しプログラムは、Excelシート上にある項目一覧表の各項目の抜き出し指示にしたがってデータを抜き出します。抜き出しはRID項目の指定、データセルの指定、レコード数の指定が可能です。

Excel-VBAで作成しています（Microsoft社のExcelが必要（Excel2010（Windows7および8.1）、Excel2016（Windows10）で動作確認を行っております。））。

手順概要：

Excelを起動したのちに抽出用プログラムを開いてください。プログラム名は人口等基本集計に関する集計（町丁・字等別結果）の場合は「SELH27KK1S.xlsm」になります。

プログラム起動後の処理は、次の2つのステップに分かれています。

1. Excel シートの項目一覧表上に抜き出しの指示をする。
抜き出したい項目に*を入れる。
2. 抜き出し元となるファイル、抽出済み結果の保存先、最大レコード数を指示し、実行する。

補足：

町丁字等別集計は集計値のほかに次の情報が付加されています。この情報はRID項目に記録されています。

(1) 秘匿情報

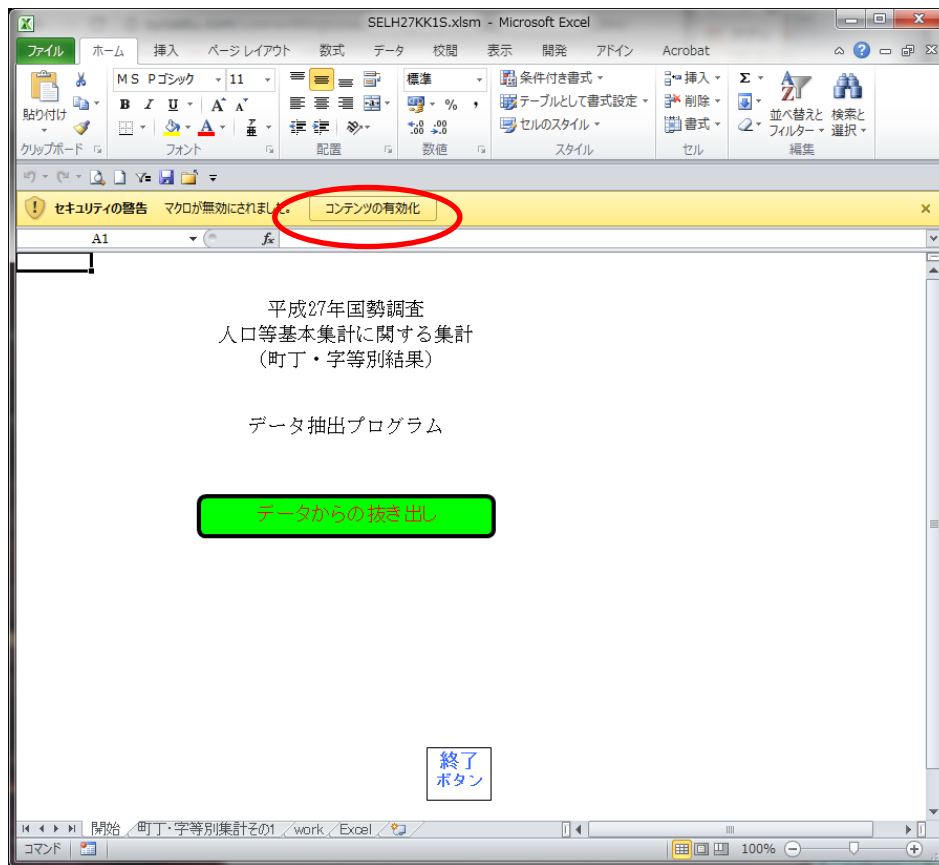
町丁字等別集計は秘匿措置がされている。秘匿情報は秘匿地域の町丁字等コードであり、秘匿先、秘匿元の2種類の意味合いがある。秘匿についてはこの説明書の最後の項を参照のこと。

(2) 町丁字等名称

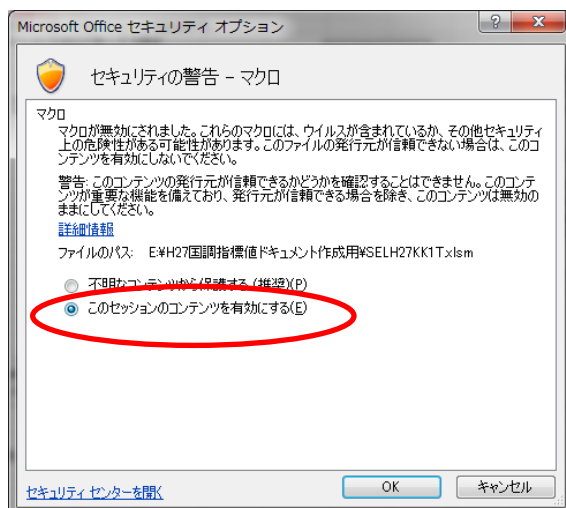
漢字の町丁字等名称を記録している。

操作手順:

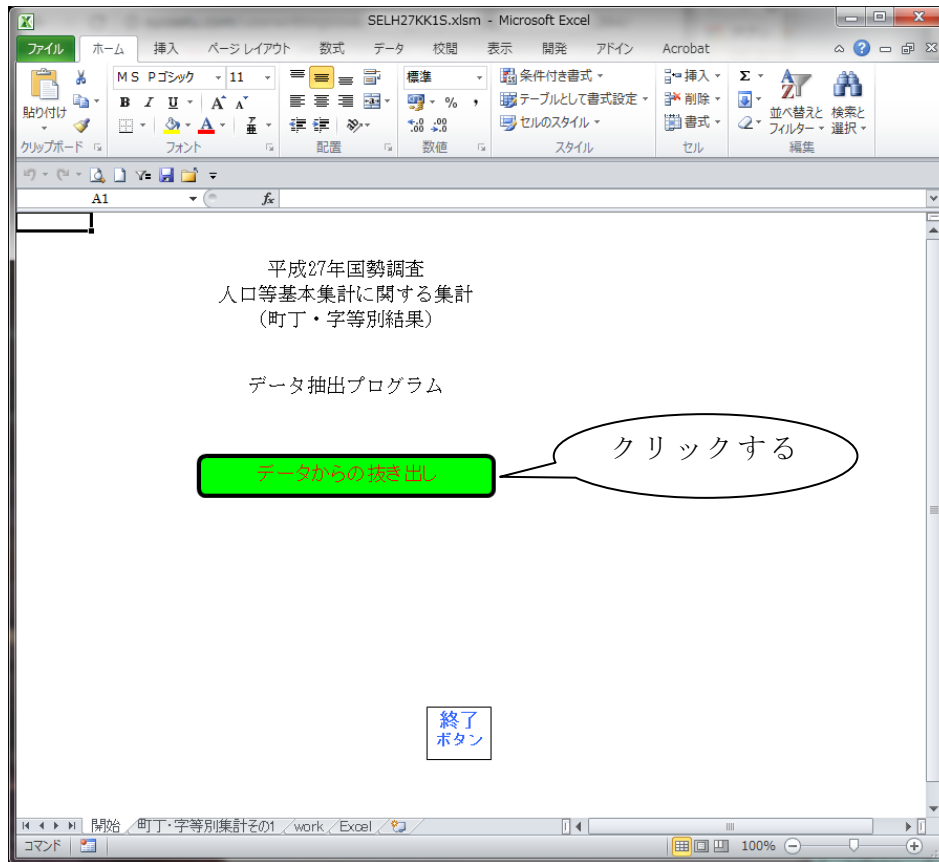
1. 抽出プログラムを起動し、「SELH27KK1S.xlsm」をExcelに読み込む。
※セキュリティの警告の際に「コンテンツの有効化」をクリックする。



下記が表示された場合は、「このセッションのコンテンツを有効にする」にチェックを入れてOKをクリックする。



- 最初の画面で「データからの抜き出し」をクリックする。
クリックすると集計別の項目選択Excelシートが表示される。



3. Excelシート上に必要事項を記入（キーイン）する。

(1) RIDの選択

ファイルIDから合算地域までの項目のうち、抜き出したい項目には、第1列目（A列）に*（全角、半角いずれでもOK）を入れる。また、第3列目（C列）以降の列に抜き出し対象となるデータのコードを記述する。複数ある場合は第4列目（D列）、第5列目（E列）と順次記述する。

(2) 集計数値項目の選択

抜き出したい項目には、第1列目（A列）に*（全角、半角いずれでもOK）を入れる。

4. 指標値型CSVファイル等の必要事項を指定する。

※抜き出し先EXCELファイルの拡張子は「.xlsx」(EXCEL2007以降のファイル保存形式)としている。

The image shows two screenshots from a software application. The top screenshot is the '指標値型データのデータ抽出 V3' (Indicator Value Data Extraction V3) dialog box. It contains fields for '元ファイル' (Source File) with a '参照' (Reference) button, '抜き出し先ファイル' (Destination File) with a '参照' (Reference) button, and '抜き出し最大レコード数' (Maximum Number of Records to Extract) set to '全て' (All). There are also buttons for 'もどる' (Back) and '実行' (Execute). Callouts explain that the '参照' buttons open a file dialog, that 'Excel' is selected as the output format, and that '全て' is used for the maximum record count.

The bottom screenshot is the 'ファイルを開く' (Open File) dialog box. It shows a file named 'H27KK1S02.dat' selected in a folder named 'H22KK1S02'. Callouts provide instructions: 1. Select the destination data file (e.g., 'H27KK1Skk.dat' for population data). 2. Select the source data file (e.g., 'H27KK1S02.dat') and click '開く' (Open).

指標値型データのデータ抽出 V3

平成27年国勢調査、小地域集計
指標値型データをデータ抽出します

元ファイルの名前 (kkは県番号)
データ: H27KK1Skk.dat

元ファイル 参照

抜き出し先ファイル 参照

抜き出し先ファイルの種類
 CSV
 Excel

抜き出し最大レコード数 (含む見出し行) 数字以外を入れると対象となったもの全てとします。

もどる 実行

抜き出し結果のタイプを選ぶ。

参照をクリックすると「ファイルを開く」ダイアログが表示される。

抽出最大数を指定する。全ての場合、「全て」と指定する。

抽出元データと抽出先データ名を指定すると表示される。

ファイルを開く

整理 ▼ 新しいフォルダー

名前

H27KK1S02.dat

1. 抽出先データを選ぶ。
名前は人口等基本集計に関する集計の場合は、H27KK1Skk.dat である。kkは県番号。ダブルクリックで選ぶ。

2. 抜き出し先のデータを選ぶ。
新規の場合は、ファイル名をキーインして「開く」をクリックする。

ファイル名(N): H27KK1S02.dat 集計データ (*.dat)

ツール(L) ▼ 開く(O) キャンセル

「実行」ボタンをクリックして抽出を開始させる。
抽出が終了したら「もどる」ボタンをクリックする。

利用上の留意点

(1) 秘匿について：

平成27年町丁・字等別集計での秘匿は、人口または世帯数が極めて少ない地域の集計結果を秘匿する。すなわち、秘匿対象となる地域は全ての集計表において秘匿される。秘匿されたデータは一定の手順に基づいて他の地域（町丁・字等別の場合、原則は直前の地域）に足し上げられ、どこからどこへ足し上げられたのかの情報はCSVデータの「秘匿処理」及び「秘匿先情報」「合算地域」に記録している。

(2) 集計データについて：

該当数値なしは「-」、秘匿され隠されたデータは「X」としている。